

カルテワゴン3段

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本説明書を組み立ての前に必ずお読みの上、正しくお取り扱い下さいようお願いいたします。
また、本書を大切に保管して下さい。



注意

- 電動工具は絶対に使用しないで下さい。部品が破損します。また、保証の対象外となる場合があります。
 - 組み立てる際は、指先などを傷付けないよう、手袋等を着用して下さい。
 - 開封する際は、カッターナイフなどで本体を傷付けないよう十分ご注意下さい。
 - 工具類の取り扱いには、十分ご注意下さい。
 - 組み立ての際はお子さまに注意し、なるべく広い場所で行って下さい。
 - 組立説明書に従って組み立て下さい。組み立て手順を間違えると、組み立たない場合があります。
 - 組み立て手順に従い、ネジ等で確実に止めて下さい。不十分ですと、製品が破損したりケガをする恐れがあります。
- ※ 部材や床などにキズが付かないよう、ダンボールや毛布等を敷いて組み立てて下さい。



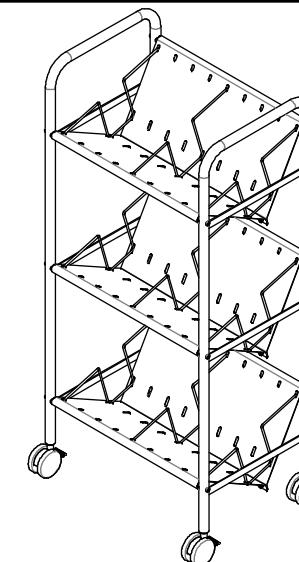
注意

- 本製品に乗ったり、重いものを引っ掛けたり、耐荷重以上のものを載せたりしないで下さい。転倒したり、壊れてケガをする恐れがあります。
- 高温のものを直接当てたりしないで下さい。塗装面が変色したり、剥がれことがあります。
- 直射日光や冷暖房器具の風を直接当てないで下さい。歪んだり変色したりすることがあります。
- 本製品は防水仕様ではございません。水に濡れた場合は放置せず、拭き取って下さい。また、高温多湿な場所でのご使用は、劣化が進む原因となります。
- 分解や改造をしないで下さい。破損したりケガをする恐れがあります。
- 異常を見つけたらそのまま使用せず、製造元へご連絡下さい。

※ 改善のため、予告無く仕様を変更することがあります。

《キャスターご使用時の注意》

- ★ 本製品のキャスターは、同一オフィスで製品の位置を変えるとき等の小移動用です。運搬目的での使用や長距離移動はさせないで下さい。キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★ 段差等は、本製品を引っ張り上げるようにして越えて下さい。無理に段差等を越えますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★ カーペット上で移動させる場合は、必ずゆっくりと行って下さい。転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★ キャスターのストッパーをロックした状態で、無理に移動させないで下さい。破損の原因になります。
- ★ キャスターは消耗品です。破損したり、異常が発生した場合は、すぐに使用を止め、新しいキャスターに交換して下さい。
- ★ キャスターのネジは、付属のスパナで定期的に締め直して下さい。緩んだままで使用しますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。



製品仕様 外形寸法：幅58cm×奥行39cm(42cmキャスター含む)×高121cm

重量：13kg 耐荷重：等分布20kg/V棚

主要材料：スチール

表面処理：パウダー塗装

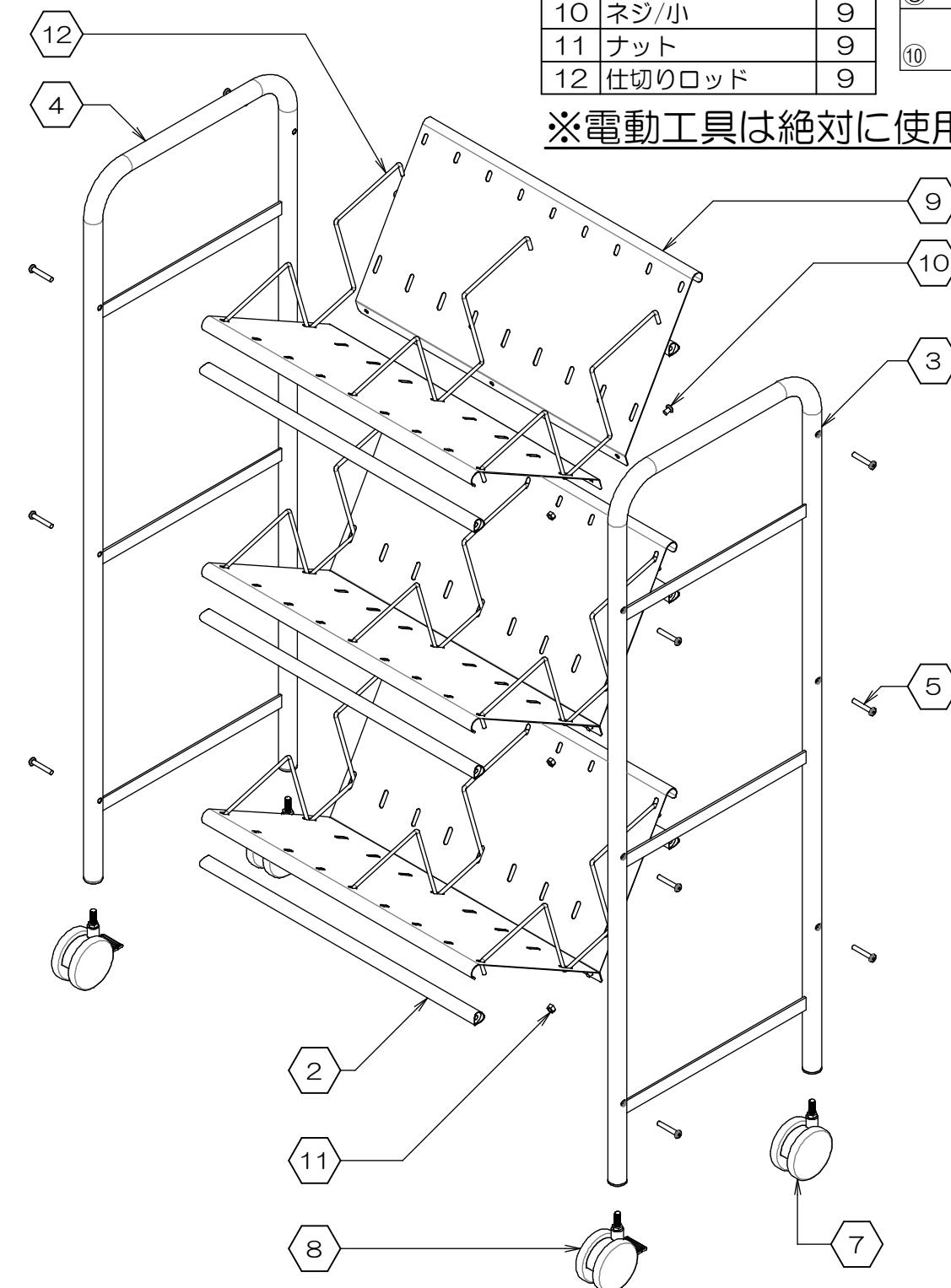
Made in Taiwan
G1521-R2

組み立てる前に、各部品を確認して下さい。

| 項目 | 部品名称 | 数量 |
|----|-------------------|----|
| 1 | 六角レンチ | 1 |
| 2 | 丸パイプ | 6 |
| 3 | 右フレーム | 1 |
| 4 | 左フレーム | 1 |
| 5 | ネジ/大 | 12 |
| 6 | スパナ | 1 |
| 7 | キャスター | 2 |
| 8 | キャスター (ストッパー付) | 2 |
| 9 | 棚板 | 6 |
| 10 | ネジ/小 | 9 |
| 11 | ナット | 9 |
| 12 | 仕切りロッド | 9 |

| 使用部材の形状 | |
|---------|---|
| ① | ⑤ |
| ⑥ | |
| ⑩ | ⑪ |

※電動工具は絶対に使用しないで下さい。



お問い合わせ先

製造元：株式会社 林製作所 072-960-0500

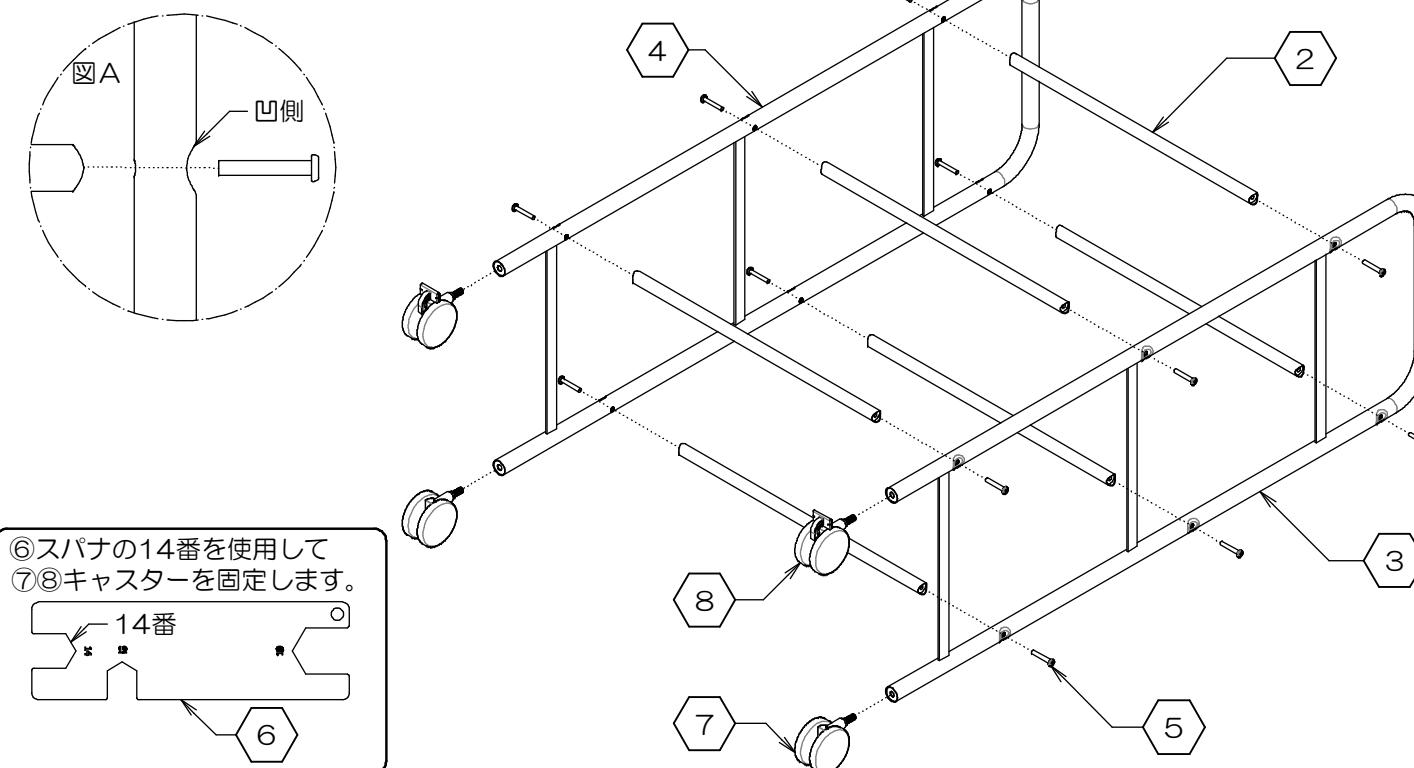
〒578-0925 東大阪市稻葉1-4-50

ホームページURL : <http://www.hayashi-yumeita.com/>

YS-K20

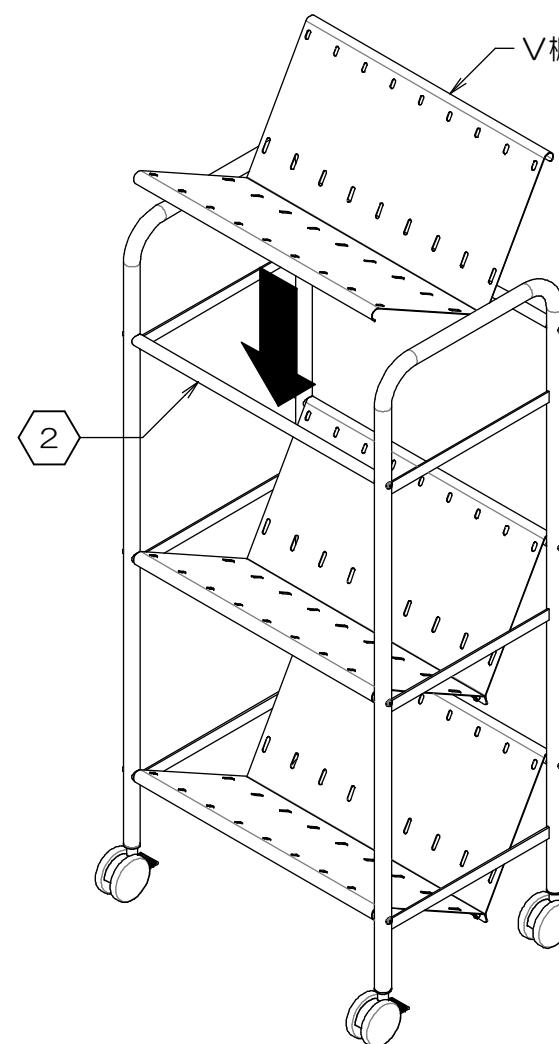
1. フレームの組み立て

- ※ 右図のように、横に倒して組み立てると、作業が楽になります。
- ※ フレームは、ネジ穴が凹んでいるほうが外側になります。(図A参照)
- 付属の①六角レンチを使用し、②丸パイプ6本と③④左右のフレームを、⑤ネジで仮留めして下さい。
- 注)⑤ネジは必ず仮留めにして下さい。強く締めますと、うまく組み立たないことがあります。
- 次に、付属の⑥スパナで⑦⑧キャスターをしっかりと固定します。



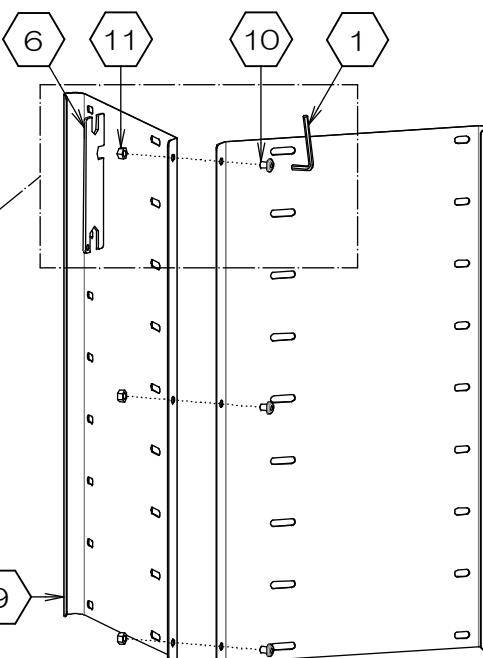
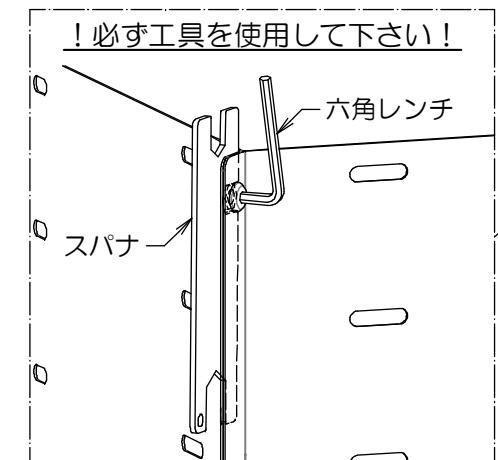
3. V棚の取り付け

- 本体を起こし、前項で組んだV棚を下段から順番に、②丸パイプに掛けて下さい。

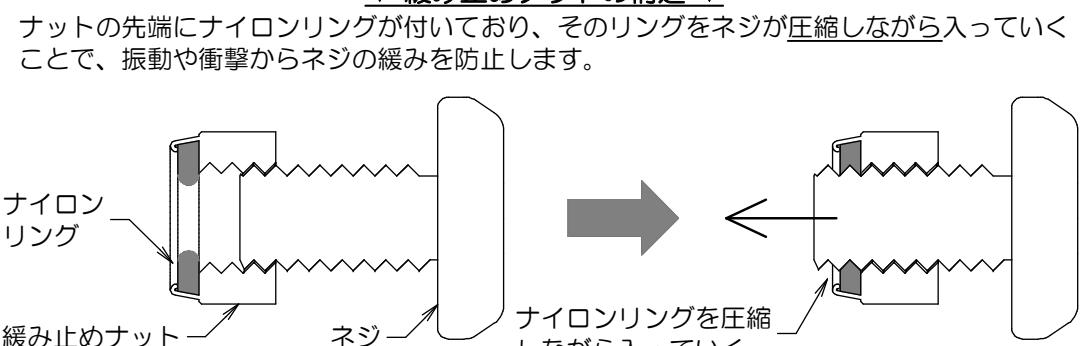


2. V棚の組み立て

- ※ 右図のように、立てて組み立てると作業が楽になります。
- 下図を参考に、⑨棚板2枚を⑩ネジ/小と⑪ナット各3個で仮留めします。
(付属の①六角レンチと⑥スパナをご使用下さい)
- 同様に、V棚をもう二組組み立てます。
- ※ 緩み止め効果のあるナットを使用しているため、締め込み時に強い抵抗があります。
必ず工具を使って仮留めして下さい。



▼緩み止めナットの構造▼

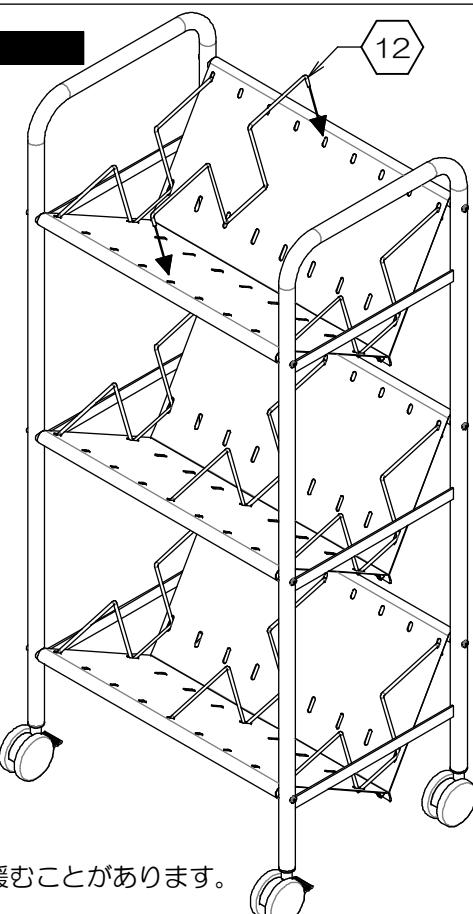


この構造上、締め込み時に強い抵抗があり、手では絶対に締まりません。
必ず①六角レンチと⑥スパナを使って共回りしないようどちらか一方を
固定しながら締め込んで下さい。

4. ネジの本締め

- 仮留めしていたすべてのネジを、バランスを整えながらしっかりと本締めして下さい。
このとき②丸パイプの端の切り欠きが、③④左右のフレームにぴったりと沿うように留めて下さい。
- 最後に、ネジ等が緩んでいないか確認して下さい。緩んでいる場合は、締め直して下さい。
- お好みの位置に⑫仕切りロッドを取り付けて、完成です。

※ 本体にガタつきが生じる場合は、一度すべてのネジを緩め、フレームのネジ→V棚のネジの順で締め直して下さい。



※キャスターの取り付けネジは、構造上緩むことがあります。
定期的に締め直して下さい。